



新型コロナウイルス感染症に 便乗した不審電話に注意!



県内で、新型コロナウイルス感染症の拡大に便乗し、金融機関の口座番号や個人情報を聞き出そうとする不審電話が確認されています。このような電話がかかってきたら詐欺を疑い「キャッシュカードを渡さない」「暗証番号を教えない」を徹底してください。

被害に遭わないために

- 固定電話は常に留守番電話に設定しておく
- どこから電話がかかってきても、個人情報につながることは話さない
- 通話録音警告機を利用する

通話録音警告機とは、電話が鳴る前に「この電話は振り込め詐欺被害防止のために録音しています」と相手に警告してくれる機械です。犯人からの電話そのものを撃退してくれます。

※通話録音警告機の詳細は、七尾警察署生活安全課までお問い合わせください。



不審電話だけでなく、10万円の特別定額給付金に関連して「申請手続きの代行」などかたり、個人情報を聞き出そうとする不審メールも相次いでいます。給付金の手続きをメールや会員制交流サイト（SNS）などで行うことはありません。不審なメールは無視してください。



消防だより

救急隊の服装にご理解をお願いします 新型コロナウイルス 感染防止対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、七尾鹿島消防本部では全ての救急要請に対し、右の写真のような防護服を着用して出動しています。市民の皆さまにはご理解とご協力をお願いします。

注意

救急隊が防護服を着用しているからといって、新型コロナウイルスに感染した人の対応をしてわけではありません。不安な気持ちはみんな同じです。正確でない情報の発信はやめましょう。



七尾鹿島消防本部救急隊の
感染防止対策
【ゴーグル、高性能マスク、防護服】